

# 令和4年度予防接種実施計画

子どもは病気にかかりやすく、かかると重くなることがありますが、予防接種で、予防できる病気もあります。  
 お子さまの感染予防のために、すすんで予防接種を受けられますようご案内いたします。(接種間隔等の変更があった場合は、広報紙等にてお知らせいたします。)

○ **定期予防接種** § **岡山県内の実施医療機関で接種してください**

ワクチン	受ける回数	標準的な時期※1	乳児期								幼児期						学童期					
			2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	12か月	15か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳~
Hib感染症	計4回/初回は生後12か月に至るまでの間に27日以上(標準的には27(20)~56日)の間隔で3回、その後7か月以上(標準的には7~13か月)において追加1回	初回は生後2~7か月未満	①	②	③					④												
	追加接種 初回2回 追加1回 1回	[初回接種開始時に7~12か月] 初回接種は、27日(医師が必要と認めるときは20日)以上、標準的には27日から56日までの間隔を以て2回、追加接種は、初回接種終了後7か月以上、標準的には7か月から13か月までの間隔を以て1回接種します。ただし、生後12月に至るまでに行うこととし、それを越えた場合は行わないこととします。(追加接種は実施可能) [初回接種開始時に12月~60月] 1回接種します。																				
小児用肺炎球菌	計4回/初回は27日以上の間隔で3回、その後60日以上において1歳以降に追加1回	初回は生後2~7か月未満	①	②	③					④												6歳以上は接種できません
B型肝炎	計3回/27日以上の間隔をあけて2回、その後1回目から139日以上あけて接種1回	生後2~9か月未満	①	②				③														平成28年4月以降に出生した子が対象
B C G	1回	生後5~8か月未満				①																
四種混合 [百日せき] ジフテリア 破傷風 ポリオ	計4回/1~3回の間はそれぞれ20日以上(標準的には20~56日)あける 3回目の後は6か月以上(標準的には1年~1年6か月)後に1回接種	生後3か月~1歳に最初の3回を		①	②	③					④											
二種混合 [ジフテリア] 破傷風	1回	11歳から12歳に達するまで																			①	2期: 11~12歳
麻疹風しん	2回/1回目は1歳以上2歳未満、2回目は5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間	<b>1歳になったらできるだけ早く受けましょう!</b>								①						②						小学校就学前の1年間 (4/1~3/31)
水痘	計2回/1歳以上3歳未満で3か月以上(標準的には6~12か月)あけて計2回	初回は1歳~1歳3か月未満								①	②											
日本脳炎	1期:6日以上(標準的には6~28日)の間隔で2回	3歳																				
	1期追加:初回終了後、6か月以上(標準的にはおおむね1年)後に1回 2期:1回	4歳 9歳											① ②	③					④			2期:9~12歳
・平成7年4月2日から平成19年4月1日に生まれた方は、20歳未満の間に、定期予防接種ができるようになりました。1期接種を一度も接種していない場合は、通常の実施方法(1期初回接種は6~28日の間隔をおき2回、1期追加接種はその後概ね1年の間隔を以て1回接種)に沿って接種してください。1期初回・1期追加接種が不十分な場合は6日以上の間隔を以て残りの回数の接種を行ってください。2期接種は、1期接種を終えた9歳以上の年齢の者で1期接種を終えて6日以上(可能なら概ね5年)の間隔で1回接種してください。 ・平成19年4月2日から平成21年10月1日までに生まれた者に対しても、生後6月から90月未満、あるいは9~13歳未満の間に、第1期(3回)の不足分を定期接種として接種できます。																						

■ は望ましい時期の例、①②などの数字はワクチンの種類毎に接種の回数を示しています。  
 ■ は定期接種として接種が可能な年齢です。

※1 法改正などにより変更になることがあります。「標準的な時期」とは、それぞれの予防接種を受けるのにもっとも適した時期です。「対象年齢」の範囲内であれば、定期接種として受けられますが、それ以外の年齢での接種は任意接種(有料)となります。  
 ※2 子宮頸がん予防ワクチンについて…子宮頸がん予防ワクチン接種後の様々な副反応の報告により長らくの間積極的勧奨は控えられてきましたが、この度安全性に特段の懸念がないことから、積極的勧奨を再開することと厚生労働省から通達がありました。

子宮頸がん※2	小学校6年生から高校1年生相当の女子 計3回/サーバックス(2価)…1か月の間隔を以て2回接種した後、1回目の接種から6か月の間隔を以て1回接種 ガーダシル(4価)…2か月の間隔を以て2回接種した後、1回目の接種から6か月の間隔を以て1回接種	中学1年生の間 ☆キャッチアップ接種 積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方(H9~H17年生まれの子)は定期接種として接種可能です。対象者には個別通知を行います。
ロタウイルス	出生6週0日後から(ロタリックスの場合)出生24週0日後に至るまでの間 (ロタテックの場合)出生32週0日後に至るまでの間 ※1回目の接種は原則出生14週6日までに行うこと 令和2年8月以降に出生した子が対象	